

所管委員会	通年・広域観光推進特別委員会
提出課	魅力創造課

# 上越市通年観光計画 概要版(案)

上越市 文化観光部

令和6年1月23日

# 上越市通年観光計画の概要-上越市の観光地域づくり-

## 1 計画期間

令和6(2024)年度～令和12(2030)年度

## 2 基本方針

### ■ 通年観光の考え方

- 目指す姿 : 歴史・文化の伝承  
 目的(あるべき姿) : 来訪者が市民の日常に溶け込み楽しむ観光地域  
 目標(具体的指標) : 繁忙期(4月、7月、8月)以外の入込客数の底上げ  
 手段(目標を達成するための方法) : 観光地域づくり

### ■ 上越市の観光地域づくりの概要

- ①「まち・暮らしづくり」と「新しい観光産業の創出」の両立を図る。
- ②1日からの住民をまちに迎える。  
 まずは、日帰り観光から1～2泊の宿泊観光を目指す。
- ③ビジネスが生まれやすいコンスタントな集客を目指す。
- ④通年観光の効果が地域全体に及ぶよう取り組む。

### ■ 観光地域づくりコンセプト

- 全体 ”越後の都 誇れる上越の3つの暮らしと心意気”
- 春日山 ”義の心と強さに出会う「謙信公の春日山城」”
- 直江津 ”歴史と人情の「日本海うみまち」”
- 高田 ”雁木でつながる「花咲く共助の城下町」”

## 3 計画の目標(令和12年度)

- 当面目標とする通年観光のイメージ  
 「継続的な集客により民間ビジネスや観光サービスが生まれ始める状態」
- 数値目標

通年観光計画	3地域の月別観光客数(イベントを除く)		(令和元年度比)1.3倍
	一人当たり観光消費額	県外日帰り	(令和元年) 4,345円 → (県水準) 11,000円
県外宿泊		(令和元年) 17,380円 → (県水準) 35,000円	
第7次総合計画	4-2-1観光振興の強化	市内への観光客入込数	(令和元年-3年平均) 3,170千人 → 6,040千人
		観光消費額	(令和元年-3年平均) 10,500百万円 → 25,400百万円
		上越観光Naviの閲覧件数	(令和3年度) 1,575,000PV → 1,890,000PV

## 4 主な施策

【総概算事業費4,919百万円】

### ■ 春日山地域 【概算事業費3,680百万円】

- ✓ 植林伐採
- ✓ (仮称)馬場広場改修
- ✓ 「総構」復元整備
- ✓ 観光拠点施設整備

### ■ 直江津地域 【概算事業費1,005百万円】

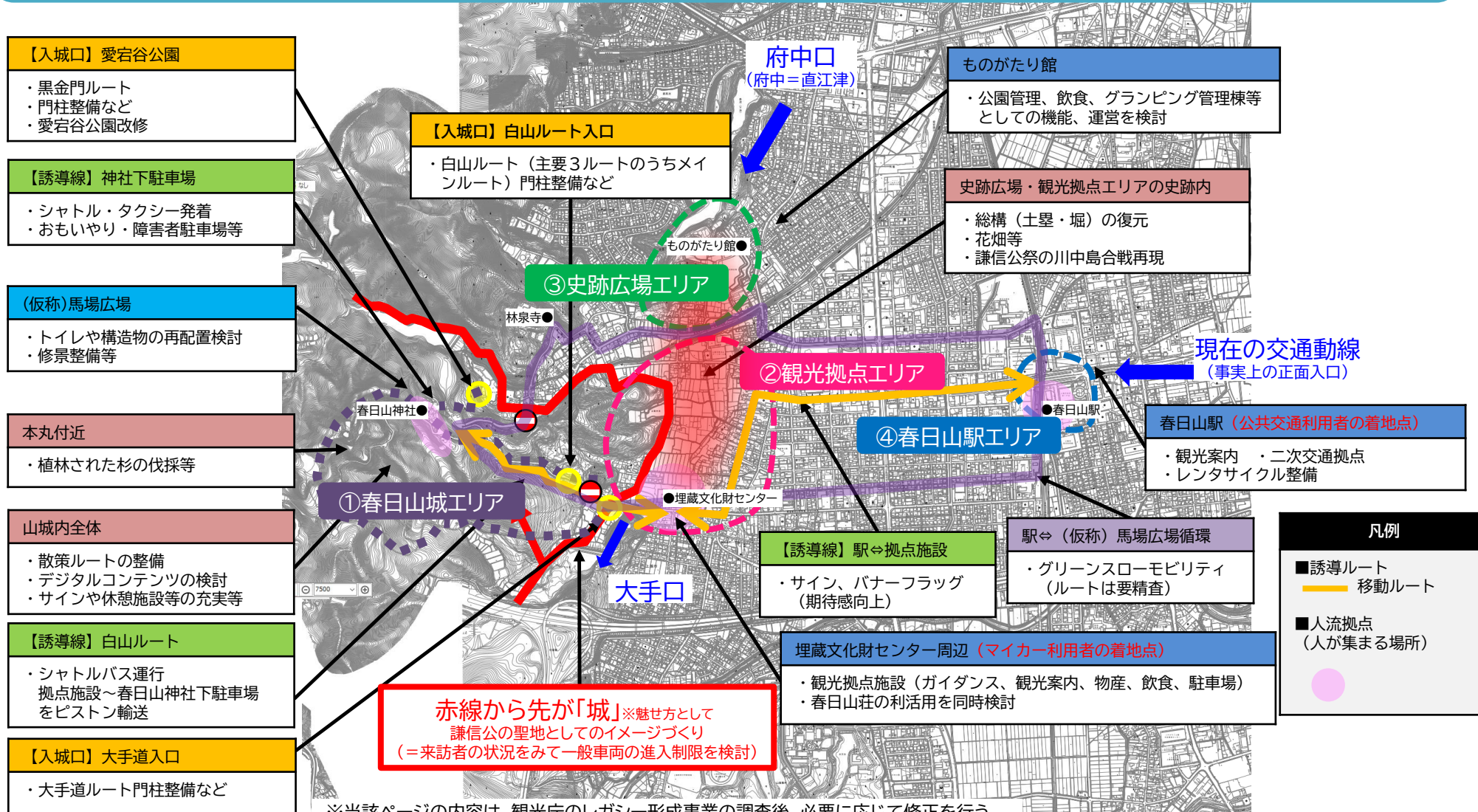
- ✓ 直江津D51レールパーク拡充整備(鉄道博物館)
- ✓ D51形蒸気機関車75号機 移設・動態保存
- ✓ 直江津屋台会館・海浜公園利活用社会実験・自立的な事業スキームの検討
- ✓ 船見公園環境整備

### ■ 高田地域 【概算事業費 234百万円】

- ✓ 雁木・町家の保全に取り組む持続可能なまちづくり組織の検討
- ✓ 観光案内在り方検討
- ✓ 浄興寺大門通りの景観整備
- ✓ 枅形門再現可能性調査研究

# 春日山地域：施策展開図

○ 観光地域づくりコンセプトである”義の心と強さに出会う「謙信公の春日山城」”の実現に向け、地域資源・エリア特性に沿って事業を展開する。  
【概算事業費3,680百万円】

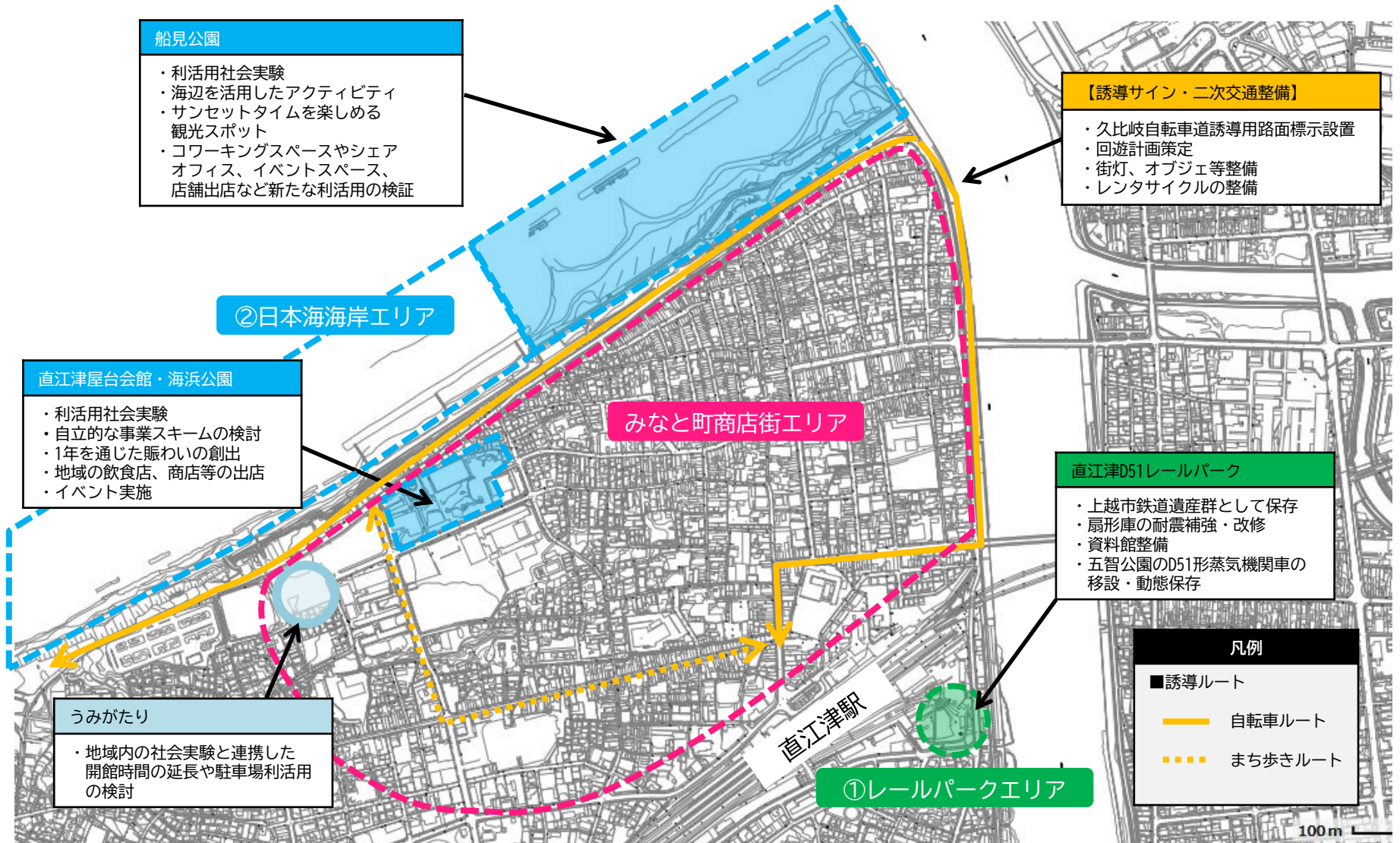


※当該ページの内容は、観光庁のレガシー形成事業の調査後、必要に応じて修正を行う。

※令和12年度までに具体化を目指す施策の構想とする。ただし、施策の事業化にあっては、財源及び優先順位の検討により計画期間内における実施を判断する。

○ 観光地域づくりコンセプトである”歴史と人情の「日本海うみまち」”の実現に向け、地域資源・エリア特性に沿って事業を展開する。

【概算事業費1,005百万円】



※令和12年度までに具体化を目指す施策の構想とする。ただし、施策の事業化にあっては、財源及び優先順位の検討により計画期間内における実施を判断する。

# 高田地域：施策展開図

○ 観光地域づくりコンセプトである”雁木でつながる「花咲く共助の城下町」”の実現に向けて、地域資源・エリア特性に沿って事業を展開する。  
【概算事業費 234百万円】

**大町通り**  
・雁木町家の空き家を活用  
(店舗・住居・宿泊施設等)

**高田小町・旧今井染物屋**  
・拠点施設としての役割、  
在り方検討

**観光案内所**  
・観光案内機能、移転の検討

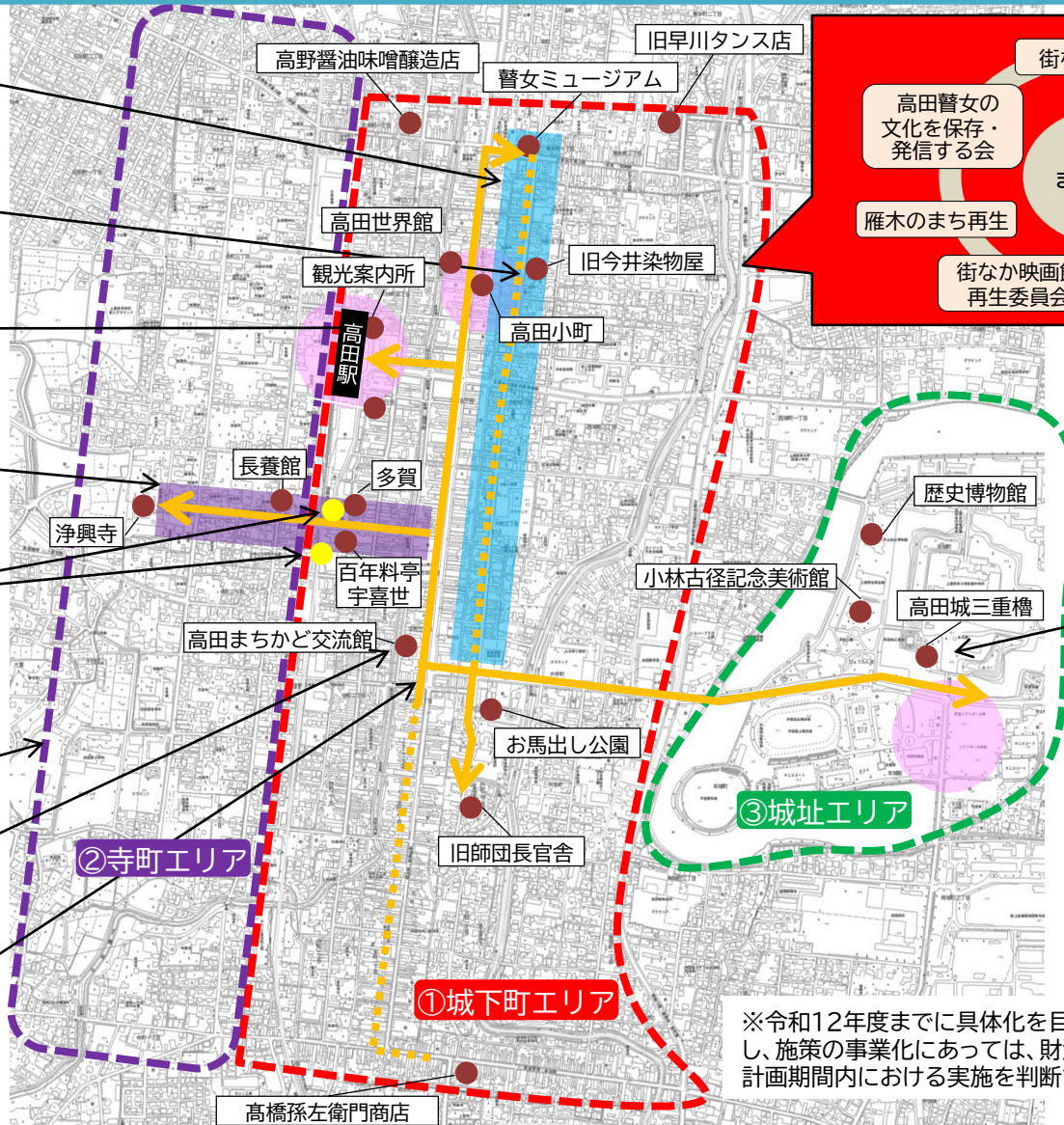
**浄興寺大門通り**  
・道路、電柱、街灯、橋等の  
門前通りの雰囲気を感じる  
修景整備

**浄興寺大門通り**  
・菓子製造販売所の開業や集  
客施設の新設を検討中(民間)

**寺院群**  
・寺町の新魅力アップ検討・発信  
・観光と住みやすさの共存検討・景観形成

**高田本町百年商店街**  
・高田まちかど交流館賑わい  
創出社会実験

**【誘導ルート】**  
・回遊サインの改修  
・レンタサイクル、グリーンスローモビリティ



**街なみFOCUS**

- 高田誓女の文化を保存・発信する会
- 雁木のまち再生
- 街なか映画館再生委員会
- お馬だしPJT
- 雁木ねっとわーく
- 高田本町百年商店街実行委員会
- あわゆき組

主なまちづくり団体

団体名は例示

・一体的なエリアマネジメントが可能な専門的なまちづくり会社  
・持続可能で稼げる組織へ

**高田城址公園**  
・枳形門再現可能性調査研究

**凡例**

- 誘導ルート
- まち歩きルート
- 準まち歩きルート
- 人流拠点 (人が集まる場所)

※令和12年度までに具体化を目指す施策の構想とする。ただし、施策の事業化にあっては、財源及び優先順位の検討により計画期間内における実施を判断する。